



# N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)

#1044

19.03.2023 (134)

## エンサイクロペディア - Michael Kühnen

### 47 - ホロコースト

ナチス・ドイツが第二次世界大戦中の大量殺戮計画に関連して、約600万人のユダヤ人を、その大部分を「ガス処刑」によって殺したという主張--シオニストの流行語はこうである。ホロコースト-は、反ドイツ残虐宣伝の最も一般的な非難である。しかし、実際には、修正主義的な歴史学がホロコーストの告発を批判的に検討して久しく、国家社会主義の世界運動は、この告発を政治闘争と物心両面の恐喝の道具として正体を明かしているのである。しかし、敵の残虐な宣伝に反論することは、新戦線の宣伝の仕事ではない。これは、民衆教育（党内：訓練）に委ねられている。

その代わりに、新戦線は、ヨーロッパ文化、思考と感情、アーリア人の意識と潜在意識（アーリア人を参照）に及ぼすユダヤ教の影響を克服し、権力に対する政治的主張とシオニズムの世界的陰謀を断ち切るという国家社会主義の目標を誇らしく公言している。この2つは、ユダヤ人問題の最終的な解決によって達成されるものであり、それは、新戦線も目指しているものである。

この最終的解決策を積極的かつ攻撃的に要求し、その内容を説明することは、最終的解決策がユダヤ人の物理的抹殺-ホロコーストを意味するというシオニストの主張を、最も可能性が高く、効果的に反証することになるだろう。このことは、シオニストの隷属、道徳的脅迫、財政的搾取の鎖を断ち切り、ドイツ民族の自由を回復するために重要な貢献をすることに



なる。

## 48 - 帝国主義

帝国主義とは、ある権力政治的、経済的、文化的共同体が、他の新鮮な共同体を支配しようと努力することである。したがって、権力的な帝国主義（たとえば、アメリカとソ連の帝国主義）、経済的な帝国主義（先進国の第三世界に対する支配）、文化的な帝国主義（とりわけアメリカニズム）が存在するが、これらは常に明確に分離することはできず、しばしば同一の帝国主義の異なる表象を示すに過ぎない。人間的平等の教条主義に基づくすべてのイデオロギー（例えば、自由主義、マルクス主義、ユダヤ教化したキリスト教）もまた、しばしば帝国主義の利益に奉仕する。帝国主義の最も極端な形態は、世界支配のための努力であり、それは今日、とりわけシオニズムとフリーメイソンによって特徴づけられている。

これに対して、国家社会主義は、その生物学的思考に基づいて、自らを民族と人民の多様性の擁護者とみなし（「分化」も参照）、そこから自己決定権と自由への努力と闘争を導き出すのである。国家社会主義は、帝国主義に対抗して、人種と民族によって区分された有機的な大規模秩序を生み出し、さまざまな民族共同体の自由、種の保存、種の発展を確保する帝国（「帝国」を参照）の理念を掲げている。

これらの基盤の上に、新世代の国家社会主義は、アーリア人（アーリア人を参照）の民族共同体の看板の下に、新秩序を目指すのである。ドイツとヨーロッパに関して、新戦線は、第四帝国のために戦う。この帝国は、ゲルマン人、ロマ人、スラブ人の連合体を含み、北アフリカ、小アジア、近東のイスラム世界と強固な同盟関係を結び、ヨーロッパの大きな生活空間の一部として数えられることになっている（トルコ人、パルシー、東インドヨーロッパ主義も参照のこと）。新秩序の勢力圏では、すべての帝国主義が克服され、人民の自由が確保されることになる。

## 49 - 個人主義

この革命は、ヨーロッパ人を中世キリスト教の教条主義による強制的な考えから解放し、自己責任、自由、自律的な人格として理解しようとしたものであった。この考え方は、啓蒙主義全体のイデオロギーと同様に、人間の生物学的本性を無視し、その結果、人間は孤立した個人としてではなく、共同体の存在としてのみ価値と意味のある人生を送ることができるという事実を無視して、失敗したのである。

こうして、啓蒙主義の当初の理想主義的個人主義は、たちまちブルジョアジーの生活の嘘に墮落し、ブルジョア人間の利己主義と物質主義を正当化するものとなった。そのブルジョア人間は、まさに現在のアーリア人種の退廃の型となった（アーリア人を参照）。政治的には、個人主義は自由主義のイデオロギーに、経済的には資本主義の経済形態に具現化されている。

国家社会主義は、ブルジョア個人主義のエゴイスティックな大衆的人間に対して、労働者階級の人間像、すなわち、自由を自己利益のためのイチジク葉としてではなく、共同体への奉仕として理解し、それによって、価値理想主義の国家社会主義倫理が目標として目指す真の人格に成熟する共

同体に縛られた人間を対抗させる。

## 50 - 国際性

あらゆる国際主義は、すべての人々が平等であるという独断的な信念から生み出されている。この信念は、自然科学によってとっくに反証されている（独断論の項も参照）。この人間の平等に対する間違った信念から、国際主義が生まれ、それは一貫して、すべての人間を、思想的に、政治的に、文化的に、社会的に、あるいは宗教的に、単一の-国際的-システムに従わせようとするのです。この国際主義は、多様で、相互に矛盾し、競合する形で存在し、現在の重要な政治的、宗教的潮流のほとんどを下支えしている。自由資本主義、マルクス主義、キリスト教、イスラム教、フリーメイソンなどは、国際主義を志向している。

国際主義は、その最も明確な表現と論理的帰結を、まず帝国主義に、そして最終的には世界支配の目標に見出す。しかし、現実には、人々は平等ではなく、不平等であり、生物学的に人種、民族、両性に分かれているので、世界支配は、残忍な専制政治か平等主義、退廃的で物質的な世界文明（「唯物論、退廃、アメリカ主義」も参照）としてのみ可能である。

シオニズムは、世界支配を目指す国際主義と同盟を結んでいる。しかし、シオニズム自体は国際主義の思想ではなく、ユダヤ教の極端な民族主義・人種主義的な運動である。

**シオニズムは、世界支配を目指す世界ユダヤの組織的権力である！**

しかし、シオニズムは、ユダヤ人至上主義のもとでの「一つの世界」を、誤解し、欺かれた信奉者に望ましいものとして見せるために、意識的かつ集中的に、すべての国際主義の表現をその支配下に置こうと努めている。これに対して、国家社会主義は、民族と人民の自由と多様性を擁護する（差別化の項も参照）。

国家社会主義は世界運動でもあり、すべてのアーリア人（アーリア人参照）を含むが、国際主義ではなく、超国家主義である。その原理は、平等や平等主義ではなく、生命の多様性である。その超国家的目標は、世界支配ではなく、アーリア人種とその民族の種の保存と種の発展である。また、専ら人種主義を志向し、非白人人種の信奉者を募集しない。したがっ



て、国家社会主義は、あらゆる国際主義に対抗し、人民の自由のために、世界支配の専制や退廃に対抗し、種と自然に基づいた人民の共同体に人種的に分けられた世界秩序を目指す防波堤である（「新秩序」も参照）。

## 51 - イスラム教

イスラム教は、セム系民族の思考と感情に由来する独断的な啓示の宗教である。したがって、ユダヤ教、ユダヤ教の影響を受けたキリスト教、マルクス主義、自由主義、その他すべての独断的イデオロギーと同様に、アーリア人にとっても異質なものである（「独断論」も参照）。したがって、それがアーリア人種の生活空間における疎外に寄与する限り、それは拒否されなければならない。

しかし、より重要なのは、イスラームがアラブ人の主要な宗教であり生活様式であるという事実である。イスラームはその教えによって、自由資本主義やマルクス主義の影響を全く受けないため、アラブ民族は米ソの超大国の帝国主義に無条件に対抗することができるのである。さらに、アラブはシオニズムを拒否しており、それはイスラームの力とメッセージに

よって「聖戦」となっている。最後に、イスラームは利権への隷属を厳しく禁じており、それゆえに国家社会主義の理想的な同盟者であり、資本主義に対する強力な防波堤でもあるのだ。

これらの理由から、新戦線思想界はイスラームを非常に積極的な外交的要因と見なし、新秩序とその第四帝国の枠内で、支配的なマイナス世界との闘いにおいて、彼との同盟関係を求めている。

## 卍の下で楽しむ

国家社会主義者の活動には、明るい場面もあるのでゲルハルト・ラウクの小冊子「**Fun Under the Swastika**」からの抜粋を紹介します。

### 30.

カリフォルニアのターンパイクで発見。バンパーステッカーには、“こんな面倒なことになるとわかっていたら、綿摘みなんてさせなかったのに！”と書かれていました。

### 31.

卍解のステッカーをポケットに忍ばせておくと、どこに行くにも便利だ。最近、アーカンソー州のホットスプリングスを旅したときのことだ。ある日の早朝、バスハウス通りを車で走っていると、ユダヤ系デパートの前にヘッドライトを焚いたままの新車のキャデラックが止まっているのが目に入った。その車の後ろに車を止め、バッテリーが完全に切れる前に持ち主を探そうとしたとき、リアバンパーに「アパルトヘイトに反対する白人たち」というステッカーが貼られていることに気づいた。

善きサマリア人の意図はもはや適切ではなく、私は2枚の「ニガー用心！」ステッカーを取り出し、不快なバンパーの上に貼り付け、その反白人感情を完全に覆い隠してしまった。そのとき、この人種差別主義者が帰ってきたら、電池が切れて、汚れたバンパーが鉤十字になっているのを発見するだろう、と思うと、二重の喜びを感じた。一方、歩道を行き交う人々は、この新しく飾られた自動車をよく見ていた。



**NS KAMPFRUF**  
KAMPFSPRUF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934      Ausgabe 1273      28. April 2017 02.00

**Der Kampf geht weiter !**

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenmord, Verbrechen, Verfolgung und Verleumdung haben nicht abgerichtet, das Kreuz der goldenen Aue unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal an Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmste Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle weißen Völker (V) - zu begeben. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf dem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hail Hitler!  
Gerdhard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**



**N.S.ニュース速報A**  
[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)  
#1005      19.06.2022 (133)

**NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA**

フロントレポート  
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind ([www.movingtheancient.com/truth.htm](http://www.movingtheancient.com/truth.htm))に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




**the NEW ORDER**  
Number 176 (132)      Founded 1978      April 26, 2021 (132)

**The Fight Goes On !**

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!  
Gerdhard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**

# NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物  
多くの言語の何百冊もの本  
多くの言語の何百ものウェブサイト



**BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!**  
[www.third-reich-books.com](http://www.third-reich-books.com)



**NSDAP/AO**  
**Fight Back!**



[nsdapao.org](http://nsdapao.org)  
Contact us to find out how YOU can help!